

## 第82回国民体育大会・第27回全国障害者スポーツ大会の 1年延期の見込みについて

本日、公益財団法人日本スポーツ協会等が、今年秋に鹿児島県において開催予定であった国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会の延期に伴い、長野県を含む令和5年(2023年)以降の開催県についても1年順送りを基本として開催時期を定めることで合意しました。

これにより、本県で開催予定の第82回国民体育大会(本大会・冬季大会)及び第27回全国障害者スポーツ大会が令和9年(2027年)から令和10年(2028年)に延期される見込みとなりました。

両大会については、市町村・経済団体からの招致要望及び県議会の招致決議を経て、競技団体や市町村をはじめ多くの皆様方と準備を進めてきたところですが、新型コロナウイルスによる難局を全国で協力して乗り越えていく必要があることから、本県としても前向きに対応してまいりたいと考えています。

今後、開催延期が正式に決定された場合には、競技団体や市町村など、様々な関係者の御協力をいただきながら、必要な取組を行ってまいります。

令和10年は、「やまびこ国体」からちょうど半世紀となる50年目、長野冬季オリンピック・パラリンピックの開催からは30年目の節目の年に当たります。両大会が、出場選手や関係者はもとより、多くの県民の皆様の心に残る素晴らしいものとなるよう、引き続き、着実に準備を進めてまいります。

令和2年(2020年)9月25日

長野県知事 阿部 守一